

お取引業者様とともに

お取引業者様は、お客様への安全・安心な商品の提供や、よりよい社会づくりを目指すパートナーです。情報・状況を共有しながら共存共栄できる取り組みを行うことや、公平・公正な取引を徹底することで、相互理解・信頼関係の強化・構築を目指しています。

■各事業におけるお取引業者様との協力体制

〈お取引項目〉					
生産	仕入れ	物流	施設開発	施設管理	廃棄物管理
〈お取引業者様〉 農業従事者様 …… 〈施策例〉 ●企業理念のご説明 ●「ワタミ生産者会議」の開催 ●飼料・肥料の原料の仕入れ ●地域との協力体制の構築 〈ワタミグループ〉 ワタミファーム	サプライヤー様 …… ●企業理念のご説明 ●公平・公正な取引の実現 ●安全・安心な食材を提供するための協力体制の構築 WTMD	物流会社様 …… ●企業理念のご説明 ●業務改善への取り組み ●お取引業者様評価の実施 WTMD	施工会社様、 オーナー様 …… ●企業理念のご説明 ●施工者ミーティングの開催 ●自社イベントなどへのご招待 WFS、ワタミの介護	メンテナンス会社様 …… ●企業理念のご説明 ●BPS会議の開催 WFS、ワタミの介護	収集運搬業者様、 処分業者様 …… ●企業理念のご説明 ●BPS会議の開催 ワタミエコロジー

公平・公正な取引の徹底

ワタミグループは、公平・公正な取引を徹底することで、サプライチェーン全体を通してお取引業者様との協力体制を構築しています。同時に、お取引業者様との相互理解・信頼関係の強化に努めています。

新たに取引を開始する際は、稟議申請を行い、関係部門と管理部門にて審議した上で、業務を遂行する体制をとっています。

また、公正・公平なお取引のために、お取引業者様がお取引の中で不当な行為に気付いた場合、安心して通報・相談ができるよう情報収集窓口「ワタミヘルプライン」を設置しています。
⇒「ワタミヘルプライン」については、P11をご覧ください。

生産における取り組み

□「ワタミ生産者会議」の開催

ワタミ手づくりマーチャンダイジング(株)(以下、WTMD)と(有)ワタミファーム(以下、ワタミファーム)は、日頃ご協力いただいている契約生産者様へ感謝の意を伝えること、また、有機農業の拡大、農業の発展に貢献することを目的に、毎年1回、全国の契約生産者様にお集まりいただき、「ワタミ生産者会議」を開催しています。

2013年度は、全国各地から95名の契約生産者様にご参加いただき、野菜の付加価値として注目されている「機能性」について、お取引業者様にご講演いただきました。また、グループディスカッションや成果発表を行い、日本の農業のこれからについて議論しました。

□飼料・堆肥の原料の仕入れ

ワタミファームは、各地域での「有機資源の有効活用」をテーマに、食品残渣などをお取引業者様から仕入れ、飼料や堆肥の原料として活用しています。

瀬棚エリアや弟子屈牧場では、規格外の大豆や畑作の規格外品、豆乳の製造時に発生するおからやビール粕を、家畜の飼料として活用しています。その他の農場でも、落花生粕などの食品残渣や家畜の糞尿を堆肥化して圃場に投入しています。

□地域との協力体制の構築

ワタミファームは、各地域において、地元のお取引業者様と協力し、オリジナル加工品の製造・販売を行っています。また、自社の農産物だけではなく、地域の契約生産者様が収穫した農産物の集荷・販売を行っています。

これらの取り組みを通し、ワタミファームは、地域のお取引業者様と協力体制の構築を進め、少しでも多くの農産物と加工品を供給することで地域に貢献して共に発展していくことを目指しています。



地元企業様のご協力をいただき開発されたオリジナル加工商品「にんじんジュース」

仕入れにおける取り組み

□公平・公正な取引の実現

WTMDの仕入れは、自社で策定した「購買管理規定」に基づいて行っており、新規お取引業者様を含め公平・公正な取引の実現に努めています。その取り組みの一環としてWTMDは、継続的に使用されている食材などについては、随時、品質や価格の再評価を行っています。

□安全・安心な食材を提供するための協力体制

WTMDは、安全・安心な商品を提供するため、食材に関する法律の順守はもちろんのこと、原材料の安全性、製造(生産)方法、梱包、運搬方法などをお取引業者様に確認し、適切な品質管理のもとで製造(生産)された食材を仕入れています。

また、加工食品においては、定期的にお取引業者様の製造現場を訪問し、製造工程の確認を行い、安全・安心のための対話を重視しています。

〈確認項目〉

- 細菌検査結果の確認
- 生産地、生産者の確認
- 加工食品においては、以下の確認も行っています。
- 原材料別の生産地や生産者の確認
- 製造工程表の確認
- 製造工程における温度管理の確認
- 製造工程における異物混入対策の確認

物流における取り組み

□業務改善への取り組み

WTMDは、2007年度より、機会損失などの要因となりうる物流関連クレームを減少させるため、物流会社様とともに改善活動「WLI(Watami Logistics Innovation)」に取り組んでいます。

その一環として、それぞれの物流会社様に業務改善テーマを設定していただき、毎月の「定例会議」で活動の進捗管理を行い、年2回開催している「全国物流会議」で改善結果を発表していただいています。活動内容を共有する場を設け、各社が切磋琢磨し合うことで、クレームを減少することができ、同時に物流会社様とWTMD双方の従業員の管理能力を向上させることができます。

2013年度のクレーム数は、外食店舗・介護施設への配送(外食配送)では16件、宅食事業の営業拠点への配送(宅食配送)では36件でした。10社の物流会社様は、クレーム数半期0件を達成され、そのうち6社の物流会社様は、通期でクレーム数0件を達成され、WTMDより表彰させていただきました。

■品質クレーム発生件数推移



□お取引業者様評価の実施

WTMDは、組織力、提案力、構築力、管理力、改善力、思いの6つの項目において、5段階評価で物流会社様を評価させていただいています。この評価結果とその年度のクレーム数、クレームの内容を踏まえ、次年度のお取引内容(業務範囲)を決定させていただいています。

施設開発における取り組み

□ワタミの介護での取り組み

介護施設のオーナー様やお取引業者様に、ワタミグループおよびワタミの介護(株)(以下、ワタミの介護)の企業理念や事業活動をご説明する機会を設け、信頼関係の構築に努めています。

また、ワタミの介護が行っている各種イベントや介護施設の見学、新たに介護施設をオープンする際に開催しているレセプションに、オーナー様やお取引業者様をご招待しています。レセプションでは、ワタミの介護が力を入れている食事を実際に召し上がっていただきながら、ワタミの介護への理解を深め、安心して事業協力していただけるよう取り組んでいます。



レストヴィラ羽田でのレセプションの様子

□ワタミフードサービスでの取り組み

ワタミフードサービス(株)(以下、WFS)は、お取引させている内装・電気・設備・看板・厨房などの工事業者様を対象とした「施工者ミーティング」を春と年末の2回開催しています。春は当該年度の出店計画、改装計画を主に開示し、年末はワタミグループの様々な取り組みについてご報告しています。

2013年度は、合計約90名のお取引業者様にご参加いただきました。また、物件を訪問していただいているオーナー様やお取引業者様を定期的に訪問し、日頃の感謝をお伝えするとともに積極的な意見交換にも努めています。

施設管理における取り組み

WFS、ワタミの介護は、外食店舗、介護施設でのトラブルなどに迅速に対応するため、それぞれのお取引業者様と連携して施設管理(施設内機器の定期点検や定期清掃など)やメンテナンスに取り組んでいます。お取引業者様とは、ビジネスパートナーシップ(以下、BPS)を構築し、ワタミグループのビジョンの共有や品質向上を目的に、「BPS会議」を定期的に開催しています。

2013年度は、WFSでは、関東・関西、両地方で各1回ずつ「BPS会議」を開催し、計106社のお取引業者様にご参加いただきました。ワタミの介護では関東で2回開催しました。

廃棄物管理における取り組み

ワタミエコロジー(株)は、適正価格かつ安全で安心な廃棄物処理が行われるよう、お取引業者様と強固な関係を構築し、廃棄物管理サービスを提供しています。約500社のお取引業者様と密に連携するため、施設管理における取り組みと同様に、定期的に「BPS会議」を開催しています。

2013年度は、関東・関西、両地方で各1回ずつ「BPS会議」を開催し、計190社のお取引業者様にご参加いただきました。

海外での取り組み

□ビジネスカンファレンスの開催

和民国際有限公司は、関係者の交流を深める場として、ビジネスカンファレンスを、年1回開催しています。2013年度は、マレーシア、フィリピン、韓国、カンボジアのパートナー様と、ワタミグループの活動や今後の展開方針などを共有しました。また、2012年度の振り返りや、2014年度の課題について討論し、親睦を深めました。

